

# 部局間協定校（韓国 ソウル国立大学 経営大学院）2023年度派遣留学生募集要項

2023年4月14日

経営学研究科

## 1) 派遣先大学

<b>【韓国】</b> ソウル国立大学 経営学大学院 (Graduate School of Business, Seoul National University)
1. 派遣人数 1～2名
2. 応募資格 留学時に、経営学研究科博士前期課程大学院生で、かつ、次の①～②の条件のいずれにも該当する者 ①英語によるディスカッションが可能で、英語による講義を全て理解出来る能力を有すること。 ※学部生においては、下記英語能力を求めている： TOEIC800点程度またはTOEFLiBT 88点程度またはIELTS(アカデミック・モジュール)Overall Band 6.0程度 ②G P A3.3以上
3. 選考試験 書類審査及び面接試験（英語）
4. 留学予定期間 ①2024年3月から1学期間（2024年 5月或いは7月まで） ②2024年8月から1学期間（2024年11月まで）

これらの協定校への留学では、英語による授業を受講します。

### 応募資格補足

※博士前期課程2年生の秋学期から留学する場合、2年生の春学期までに演習を除く修了に必要な単位数を修得していること。

※本学に在籍する留学生が外国へ留学する場合は、留学先は原則として母国以外にあること。

## 2) 費用

①留学先大学の授業料を免除します（本学の学費は納付が必要です）。

②留学先大学が義務付ける授業料以外の費用（施設料等）、渡航費（航空券代金、ビザ取得費用等）、滞在費、生活費、海外旅行保険加入にかかる費用およびその他雑費は自己負担です。尚、危機管理上、海外旅行保険は経営学研究科指定の保険に必ず加入する義務があります。また、留学先大学指定の保険加入が義務付けられている場合は、双方の保険に加入することが必要です。

## 3) 選考試験

選考試験は、書類審査及び面接試験とします。面接試験は、英語とします（但し、補助的に日本語を使用する場合があります）。この審査結果を基に、研究科委員会で派遣候補者を決定します。

※学内選考の合格は、留学先大学の受入を保証するものではありません。

## 4) 募集及び選考日程

募集期間 2023年4月19日(水)～2023年6月22日(木)までに志願書一式をデータとして送信  
(宛先: grad@mics.meiji.ac.jp)

担当者からの指示に従い、後日 大学院事務室に原本提出

面接試験 後日通知

結果発表 2023年7月12日(水) 予定

## 5) 提出書類

- ①協定校派遣留学志願書（所定様式）
- ②協定校留学誓約書（所定様式）
- ③英文および和文の留学計画書（A4用紙各1枚、12ポイント）
  - ・必ず自分で作成してください。
  - ・タイトルは「留学計画書」として、用紙右上に研究科・学年・氏名を記入してください。表紙は不要です。
  - ・「留学計画書」には、英・和文ともに留学の動機、留学先での学習・研究計画、留学後の学習や研究の成果をどのように活かすかについて、履修希望科目を挙げるなど具体的に記述してください。
- ④成績通知表（Oh-o!Meijiポータルサイトから印刷したもの）
- ⑤語学能力証明書（コピー）
- ⑥エッセイ（所定様式・A4用紙1枚、12ポイント） ※対象者のみ提出
  - ・出願時の語学能力が応募資格のスコア目安に達していない者は必ず提出すること。
  - ・日本語で記述
  - ・テーマ：「語学能力が基準を下回っている事に関する自身の考えと今後の目標について」  
語学学習に対するこれまでの取り組み、渡航時までの学習計画等具体的に記述してください。
- ⑦学歴書（所定様式） ※外国籍の場合のみ提出

※ 派遣決定後、保証人同意書（所定様式）の提出あり

## 6) 提出先 大学院事務室 経営学研究科 国際化担当

※まず電子メールにてご提出下さい。email address: grad@mics.meiji.ac.jp  
当方にて書類を確認の後、ご連絡します。その後、原本を窓口へ提出してください。

## 7) 留学先の修得単位の取扱いについて

留学先大学で修得した単位は、本研究科の修了に必要な単位として、10単位を上限に認定されます。修得した単位のすべてが認定されるわけではありませんので注意してください。

## 8) 本研究科の履修科目の取扱いについて

応募に先立ち、必ず事前に大学院事務室 担当者へメールにてご相談ください。

## 9) その他

- ①留学先大学のホームページで授業科目などが公開されていますので、計画を立てる際、参考にしてください。
- ②留学を考えるにあたって、国際教育事務室作成の『海外留学の手引き』を必ず参照してください。
- ③その他、在日公館（大使館など）、インターネット、情報誌などで自ら積極的に情報を集め、留学についての知識を増やすよう努めてください。
- ④留学先大学が推薦する語学研修プログラム（費用は自己負担）への参加を希望する場合は、事前に大学院事務室で詳細を確認してください。
- ⑤帰国後、経営学研究科長に報告書を提出し、留学ガイダンス等で報告発表をしていただくことがあります。
- ⑥協定校派遣選考に合格した後の申請取消しは、原則として認められません。

## 10) 問合せ先 大学院事務室 経営学研究科 国際化担当

※ 研究科名、お名前、学生番号、お電話番号をご記載の上、電子メールにてお問い合わせ下さい。

【電子メール】 grad@mics.meiji.ac.jp

【電話 連絡先】 03-3296-4705

以上